

令和 7 年度 中部地方整備局ダム事業費等監理委員会及び部会

議事要旨

日 付：令和 7 年 7 月 2 8 日（月） 1 0：0 0～1 1：3 0

場 所：AP 名古屋 6F Q ルーム

出 席 者：松尾委員長、小川委員、高木委員、豊田委員、松本委員

天竜川ダム再編事業部会構成員

- 次 第：
1. 開会
 2. 挨拶
 3. 議事
 - 1) ダム事業費等監理委員会
 - 2) ダム事業費等監理部会
 - (1) 天竜川ダム再編事業部会
 4. 議事要旨の確認

1) ダム事業費等監理委員会

いただいた意見：

- ダム事業等の大規模事業では、工期延伸は物価上昇によるコスト増加につながる。また、地球温暖化の影響も踏まえ、ダムの早期効果発現の観点からも、これまで以上に工期短縮に努められたい。

2) ダム事業費等監理部会

いただいた意見：

【天竜川ダム再編事業部会】

- 事業費及び工期の見直し内容については理解した。
- 社会経済情勢を踏まえつつ、新技術や最新の知見を用いて、これまで以上にコスト縮減、工期短縮に努められたい。
- 社会的要因の変化等による事業費の見直しについて、工法変更の影響含め、その内容についてよりわかりやすくするよう工夫をされたい。

主な質疑

※主な質疑は後日記載を予定しております。

以 上